

菊地 時子

日本共産党

加齢性難聴への支援

質 難聴は認知機能の悪化に影響を与えることがわかっており、介護予防や生活の質を維持していくための重要な要素の一つとして難聴の早期発見と介入が挙げられている。加齢性難聴への支援として、聞こえのサポート体制をつくる考えは。

答 市では、聞こえにくい等の相談があった場合、個々のケースに応じた説明や補聴器相談医を紹介しているほか、補聴器の購入の流れについてホームページで周知を行っている。今後、市の窓口のほか地域包括支援センター等の関係機関に啓発用パンフレットを設置し、適切に補聴器相談医の受診につながるよう周知に取り組んでいきたい。

街路樹の落ち葉清掃

質 落ち葉の一斉清掃の廃止や、清掃が大変になってきたとの声に応える対策として、落ち葉の清掃をシルバー人材センターや障害者就労支援事業所等に請け負ってもらう考えは。

答 市では、車道部の落ち葉については、直営作業員や路面清掃車による清掃を実施しており、その他の部分については、地域住民へ協力をお願いしている。今後、空き家や高齢者が増えることは明らかであり、こうした負担の軽減につながるよう、清掃作業の一部をシルバー人材センターや障害者就労支援事業所等へ委託することについて検討していきたい。

その他の質問事項

○公営住宅退去費用の居住者負担

安岡 明雄

希望

トイレレラーのネットワーク加入

質 総務企画委員会の行政視察で、越谷市から、相互扶助を目的にネットワークの説明を受けた。国も全国の避難所環境整備のため、車両導入の財政支援導入後の災害派遣トイレネットワークプロジェクトへの登録を促しているが、市の考えは。

答 トイレレラー等の導入は、災害時の道路状況の悪化等を考慮し、普通自動車運転免許で運転可能な中型トイレカーを中心に検討を進めている。同プロジェクトへの加入は、レラーの大きさ等の条件があるため難しいと考えているが、他自治体との連携は重要であることから、連携の在り方等について研究していく。

不登校児童生徒調査結果から見える課題

質 県内の不登校児童生徒数が毎年増加しており、フリースクールの役割が見直されている。多様な学びの場であるフリースクールへ通う子供の保護者に対し、市で支援してはどうか。

答 現在、本市で民間が運営しているフリースクールは1か所と認識しており、利用している児童生徒が数名いる。その利用にかかる費用は各家庭で負担しているため、今後、フリースクールを利用する児童生徒の家庭への経済的な支援については検討が必要であると考えている。

その他の質問事項

○人口ビジョンの改訂と次期総合戦略の要諦
○当初予算編成における総合戦略の留意点
○空き家相談窓口のワンストップ化の取組

議場を見学してみませんか

能代市議会では、議会の仕組みなどを市民の皆様を知ってもらうため、議場見学の受入れを行っています。学校の社会見学、自治会の生涯学習行事などに、御活用してはいかがでしょうか。

どなたでも、普段入ることのない議場を見学することができまので、お気軽にお申し込みください。

見学場所…議場

所要時間…30分程度

見学内容…議員席に座っていただき、資料を基に議会議務局職員が議会の仕組みや議会活動について説明します。



見学可能日時…月～金曜日（土・日・祝日、年末年始、議会会期中、委員会開催日などを除く）午前9時～12時、午後1時～4時

申込み方法…見学希望日の1週間前までに、議会議務局へ電話連絡（89-2923）後、申込書を提出してください。

※申込書はホームページからダウンロードできます。提出方法は、電話で御説明します。